

## 総合戦略における 数値目標・重要業績評価指標の現状値

松戸市総合戦略では、4つの基本目標を掲げ、基本目標ごとに「数値目標」を掲げ、計16項目の「数値目標」を掲げています。

目標年次は主に平成31年(令和元年)となっていますが、最新の現状値を把握し、目標値に近づいているのか、そうでないのかを見ていきます。

あわせて、具体的な施策ごとに設定している「重要業績評価指標(KPI)」(75項目)についても同様の方法で現状値を見ていくことで、施策の進捗状況の検証につなげていきます。

### (総合戦略P74)

#### 基本目標Ⅰ 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

- ①婚姻率:5.5‰(平成25年)→5.9‰(平成31年(令和元年))
- ②出生数: 3,823人(平成26年)→4,107人(平成31年(令和元年))
- ③合計特殊出生率: 1.36(平成25年)→1.55(平成31年(令和元年))
- ④0～14歳及び25歳～44歳の「転入者数－転出者数」: △1,577人(平成25年)→0人(平成31年(令和元年))
- ⑤主要観光スポットの観光客数: 2,584千人(平成25年)→2,750千人(平成31年(令和元年))
- ⑥松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合: 15.8%(平成25年度)→28.0%(平成31年度(令和元年度))

(注) 表中の数値右側に表示した矢印は、それぞれ当該数値欄の左欄の数値と比べた、数値の上下の動きを表しています。

#### 数値目標① 婚姻率

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
5.5‰	5.4‰ ↓	5.0‰ ↓	5.1‰ ↑	4.9‰ ↓	5.0‰ ↑	5.9‰

参考) 婚姻率=婚姻件数/人口(千人) H26年 5.3‰

数値目標② 出生数

H26年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
3,823人	3,975人 ↑	3,782人 ↓	3,679人 ↓	3,609人 ↓	3,584人 ↓	3,436人 ↓	4,107人

参考)H25年 4,016人

数値目標③ 合計特殊出生率

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
1.36	1.38 ↑	1.31 ↓	1.30 ↓	1.28 ↓	1.28→	1.55

参考)H26年 1.30

数値目標④ 0~14歳及び25歳~44歳の「転入者数-転出者数」

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
△1,577人	△56人 ↑	140人 ↑	300人 ↑	961人 ↑	522人 ↓	76人 ↓	0人

参考)・H26年 △454人

参考)・H27年 △56人 = △73人(0~14歳)+ 17人(25~44歳)

[△73人(0~14歳)=△91人(0~4歳)+△5人(5~9歳)+23人(10~14歳)]

[ 17人(25~44歳)=294人(25~29歳)+△202人(30~34歳)+△60人(35~39歳)+△15人(40~44歳)]

参考)・H28年 140人 = 22人(0~14歳)+ 118人(25~44歳)

[ 22人(0~14歳)=△72(0~4歳)+24人(5~9歳)+70人(10~14歳)]

[ 118人(25~44歳)=342人(25~29歳)+10人(30~34歳)+△146人(35~39歳)+△88人(40~44歳)]

参考)・H29年 300人 = 31人(0~14歳)+ 269人(25~44歳)

[ 31人(0~14歳)=12人(0~4歳)+41人(5~9歳)+ △22人(10~14歳)]

[ 269人(25~44歳)=121人(25~29歳)+129人(30~34歳)+△19人(35~39歳)+38人(40~44歳)]

参考)・H30年 961人 = 142人(0~14歳)+ 819人(25~44歳)

[ 142人(0~14歳)=65人(0~4歳)+17人(5~9歳)+ 60人(10~14歳)]

[ 819人(25~44歳)=276人(25~29歳)+310人(30~34歳)+152人(35~39歳)+81人(40~44歳)]

参考)・H31年 522人 = 101人(0~14歳)+ 421人(25~44歳)

[ 101人(0~14歳)=31人(0~4歳)+62人(5~9歳)+ 8人(10~14歳)]

[ 421人(25~44歳)=174人(25~29歳)+97人(30~34歳)+107人(35~39歳)+43人(40~44歳)]

参考)・R2年 76人 = △120人(0~14歳)+196人(25~44歳)

[ △120人(0~14歳)=△54人(0~4歳)+△60人(5~9歳)+ △6人(10~14歳)]

[ 196人(25~44歳)=176人(25~29歳)+79人(30~34歳)+6人(35~39歳)+△65人(40~44歳)]

数値目標⑤ 主要観光スポットの観光客数

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
2,584千人	2,781千人 ↑	2,754千人 ↓	2,621千人 ↓	2,599千人 ↓	2,536千人 ↓	2,750千人

数値目標⑥ 松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
15.8%	17.1% ↑	17.2% ↑	28.0%

(総合戦略P74)

基本目標 I -1-(1) 出会いの機会があり、結婚に夢を持てる(結婚を希望する若者への支援)

重要業績評価指標(KPI): 結婚活動の支援等に係る講座等の参加者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
204人	248人 ↑	274人 ↑	(291→)271人 ↓	(247→)245人 ↓	176人 ↓	300人

基本目標 I -1-(2) 若者や女性が活躍できる(若者や女性の社会進出への支援)

重要業績評価指標(KPI): 女性の悩みや問題に係る講座等の参加者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
476人	624人 ↑	461人 ↓	(396→)436人 ↓	537人 ↑	716人 ↑	600人

(総合戦略P75)

基本目標 I -1-(3)子育てに夢を持ち、出産に必要な相談や医療機関が整っている(出産を希望する若者への支援)

重要業績評価指標(KPI):地域周産期母子医療センターの数

H26 年度[基準値]	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度(現状値)	H31 年度(R1 年度)[目標値]
0 か所	1 か所 ↑	1 か所 →	1 か所 →	1 か所 →	1 か所 →	1 か所

重要業績評価指標(KPI):中高生と赤ちゃんのふれあい体験を実施している学校数

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
4 校	6 校 ↑	6 校 →	7 校 ↑	10 校 ↑	6 校 ↓	9 校

基本目標 I -1-(4)乳幼児に必要な医療環境や予防環境が整っている(乳幼児への医療や予防環境の充実)

重要業績評価指標(KPI):夜間小児急病センターの数(維持)

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
1 か所	1 か所 →	1 か所				

重要業績評価指標(KPI):産後の支援

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
(150→)84 人	109 人 ↑	93 人 ↓	78 人 ↓	98 人 ↑	96 人 ↓	300 人

重要業績評価指標(KPI):B 型肝炎及びおたふくかぜの予防接種数(補助したもの)

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
未実施	11,712 人 ↑	9,627 人 ↓	5,612 人 ↓	5,861 人 ↑	5,356 人 ↓	23,827 人

参考)法改正により H28.10.1~ B 型肝炎ワクチン 定期予防接種へ → 市単独補助不要に

重要業績評価指標(KPI):生後4ヶ月までの乳児のいる家庭への訪問率(日本人のみ)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
98.2%	100% ↑	100% →	100% →	100% →	100% →	100%

参考値) 次の数値は、上記指標「生後4ヶ月までの乳児のいる家庭への訪問率」について、

事業担当課にてH29年度から当該数値の対象に外国人の家庭も含んで取扱うこととなったため、参考として遡り算出したもの。

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]
97.5%	98.8% ↑	100% ↑	100% →	100% →	100% →

(総合戦略P76)

基本目標 I -1-(5)多世代がゆとりある住環境で子育てができる(子育て世代向けの住宅環境の充実)

重要業績評価指標(KPI):居住支援制度の導入

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	1(導入)

参考) H28年度～ 松戸市子育て世帯親元近居・同居住宅取得補助金制度を開始

基本目標 I -1-(6)子育てや教育に必要なコストを低減する(子育てや教育に必要な経済的負担の軽減)

重要業績評価指標(KPI):第3子以降の保育料無償化制度の拡大

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
1	1(拡大) ↑	1(変動なし) →	1(変動なし) →	1(変動なし) →	1(拡大)

参考) H28年4月～ 第3子無償化の範囲を拡大

※就学前→小学3年生までに適用範囲引き上げ(市独自減免)

基本目標 I -1-(7)子育てについていつでも相談できる場がある(子育てに対する相談体制の充実)

重要業績評価指標(KPI):子育て世代包括支援センターの数

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0か所	3か所 ↑	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所

参考) H28年6月 市内3保健福祉センター内に「親子すこやかセンター」開設

重要業績評価指標(KPI):地域子育て支援拠点の数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
19か所	19か所 →	21か所 ↑	23か所 ↑	25か所 ↑	26か所 ↑	23か所

重要業績評価指標(KPI):生活困窮世帯の中学生の学習支援

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
30人	108人 ↑	150人 ↑	175人 ↑	200人 ↑	204人 ↑	90人

参考値) 上記指標「生活困窮世帯の中学生の学習支援」における学習支援の対象を、H28年度から事業担当課にて小学5・6年生まで拡大し、さらに、H29年度からは高校生まで拡大して実施している。次の数値は、H28年度は、対象の小・中学生を合計した人数について、H29年度は、小・中学生・高校生を合計した人数について、参考として算出したもの。

H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]
(小+中)195人 ↑	(小+中+高)264人 ↑	(小+中+高)309人 ↑	(小+中+高)316人 ↑

(総合戦略P77)

基本目標 I -1-(8)近所に子育てをサポートしてくれる人がある(子育てをサポートできる体制の充実)

重要業績評価指標(KPI):三世帯住宅支援制度の利用件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	未実施	102件 ↑	251件 ↑	478件 ↑	676件 ↑	50件

参考) H28年度～ 松戸市子育て世帯親元近居・同居住宅取得補助金制度を開始

重要業績評価指標(KPI):養育支援訪問事業の対象となる家庭への訪問率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
100%	100% →	100% →	100% →	100% →	100% →	100%

(総合戦略P78)

基本目標 I -1-(9)子育てと仕事を両立することができる(子育てと仕事の両立への支援)

重要業績評価指標(KPI):入所保留児童を含めた待機児童数

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
411人	143人 ↓	85人 ↓	118人 ↑	210人 ↑	0人

参考)H28年4月、待機児童ゼロを達成(国基準)

重要業績評価指標(KPI):放課後子ども総合プランの一体型実施箇所数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	2か所 ↑	8か所 ↑	11か所 ↑	15か所 ↑	18か所 ↑	26か所

基本目標 I -1-(10)子どもと(が)安心して遊び過ごせる公園や屋内施設が整っている(子どもと安心して外出できる環境の整備)

重要業績評価指標(KPI):21世紀の森と広場の来園者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
594千人	599千人 ↑	651千人 ↑	614千人 ↓	592千人 ↓	606千人 ↑	832千人

(総合戦略P79)

基本目標 I-2-(1)確かな学力を身に付けることができる(確かな学力と豊かな心を育む教育環境の整備)

重要業績評価指標(KPI):言語活用科授業指導案の種類

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
小学校 20種類	20種類 →	28種類 ↑	25種類 ↓	25種類 →	25種類 →	26種類
中学校 51種類	51種類 →	58種類 ↑	58種類 →	58種類 →	58種類 →	66種類

重要業績評価指標(KPI):小中学校の冷房化率

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	100% ↑	100% →	100% →	100% →	100%

(総合戦略P80)

基本目標 I-2-(2)子どもの個性に応じて教育を受けることができる(個に応じた教育的支援の充実)

重要業績評価指標(KPI):特別支援学級の設置率(小学校)

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年)	R2年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
61.4%	71.1% ↑	73.3% ↑	80.0% ↑	(97.7%→) 97.8% ↑	97.8% →	70.0%

重要業績評価指標(KPI):特別支援学級の設置率(中学校)

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年)	R2年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
40.0%	45.0% ↑	50.0% ↑	60.0% ↑	(87.7%→) 65.0% ↑	75.0% ↑	50.0%

基本目標 I-2-(3)子どもが主体的に活動できる場所がある(子どもの自立を支援できる場の充実)

重要業績評価指標(KPI):児童館機能を持った施設の数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
3か所	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所 →	4か所 ↑	5か所

重要業績評価指標(KPI):整備・拡充及び「冒険子どもの遊び場」等による子どもの遊び場の活用

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
2か所	2か所 →	2か所 →	1か所 ↓	1か所 →	2か所 ↑	5か所

(総合戦略P81)

基本目標 I-2-(4)市立高校ならではの教育を受けることができる(特色ある市立松戸高校の創造)

重要業績評価指標(KPI):学校説明会 来場者数

27年度(28年度入学) [基準値]	28年度	29年度	30年度	R1年度(R2年度入学)	R2年度(R3年度入学) [現状値]	R1年度(R2年度入学) (目標値)
普通科 1,154人	1,343人 ↑	1,424人 ↑	(1,009→) 1,792人 ↑	1,807人 ↑	中止	1,300人
国際人文科 183人	200人 ↑	261人 ↑	(147→) 236人 ↓	204人 ↓	中止	250人

重要業績評価指標(KPI):生徒・保護者の満足度

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
生徒 85%	86% ↑	88% ↑	82% ↓	78% ↓	81% ↑	90%
保護者 92%	91% ↓	95% ↑	91% ↓	89% ↓	90% ↑	90%

基本目標 I -2-(5)地域と協働する魅力的な大学がある(市内大学等の活性化に向けた支援・連携)

重要業績評価指標(KPI):市と大学の連携事業数

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度	H31 年度(R1 年度)[目標値]
73 事業	80 事業 ↑	81 事業 ↑	120 事業 ↑	126 事業 ↑	130 事業 ↑	140 事業 ↑	95 事業

基本目標 I -2-(6)子どもたちがグローバルな視点をもつ機会がある(国際感覚をもった人材育成)

重要業績評価指標(KPI):「夢の教室」の実施クラス数

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
未実施	8 クラス ↑	47 クラス ↑	125 クラス ↑	125 クラス →	121 クラス ↓	120 クラス

(総合戦略P82)

基本目標 I -3-(1)文化・芸術の活動をできる場や発表機会、鑑賞機会が多くある(文化、芸術活動を発表できる場や機会の充実)

重要業績評価指標(KPI):文化・芸術に親しむ市民の割合

H25 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度(現状値)	H31 年度(R1 年度)[目標値]
43.7%	45.4% ↑	41.5% ↓	48.0%

(総合戦略P83)

基本目標 I -3-(2)松戸の歴史を感じられる場と学習機会がある(松戸の歴史や文化を感じる場や機会の充実)

重要業績評価指標(KPI):戸定邸入館者数

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
54 千人	62 千人 ↑	59 千人 ↓	51 千人 ↓	70 千人 ↑	44 千人 ↓	60 千人

基本目標 I -3-(3) 国内・海外からも魅力ある文化・芸術活動がある(魅力ある観光拠点の整備)

重要業績評価指標(KPI):滞在人口率

H26年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
(1.63倍→)	(1.55倍→)	(公表待ち→)	(公表待ち→)			(1.78倍→)
0.84倍	0.84倍→	0.84倍→	0.83倍↓	0.83倍→	0.83倍→	0.92倍

(総合戦略P84)

基本目標 I -3-(4)歴史とおもてなしに支えられた松戸文化が世界に発信される(松戸の都市ブランドの発信)

重要業績評価指標(KPI):市内の施設や名所・イベントなどについて知っている市民の割合(平均)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
未調査	42.5%	41.4% ↓	H27年度比 10%増

基本目標 I -3-(5)気軽にスポーツを楽しむ文化がある(スポーツ文化の向上)

重要業績評価指標(KPI):スポーツを行っている市民の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
34.4%	37.5% ↑	34.7% ↓	48.0%

(総合戦略P85)

基本目標Ⅱ 高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり

⑦65歳における平均自立期間:男性 17.83年、女性 20.68年(H26年度)→男性 18.24年、女性 21.24年(平成31年度(令和元年度))

⑧生きがい感を持っている人の割合(70歳以上): 84.3%(H25年度)→86.0%(平成31年度(令和元年度))

⑨65～74歳就業率: 30.1%(平成22年)→34.0%(平成31年(令和元年))

数値目標⑦ 65歳における平均自立期間

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
男性 17.83年	17.53年 ↓	18.07年 ↑	(18.29→) 17.88年 ↓	(18.17→) 17.89年 ↑	18.12年 ↑	18.24年
女性 20.68年	20.01年 ↓	20.65年 ↑	(20.91→) 20.55年 ↓	(20.89→) 20.86年 ↑	21.17年 ↑	21.24年

数値目標⑧ 生きがい感を持っている人の割合(70歳以上)

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
84.3%	81.1% ↓	76.1% ↓	86.0%

数値目標⑨ 65～74歳就業率

平成22年[基準値]	H27年(現状値)	H31年(R1年)[目標値]
30.1%	32.6% ↑ ※次回 R2年調査	34.0%

(総合戦略P85)

基本目標Ⅱ-1-(1)高齢になっても社会活動や仕事ができる(社会参加の促進と就労機会の確保)

重要業績評価指標(KPI):シルバー人材センター登録者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
2,059人	2,083人 ↑	2,169人 ↑	2,151人 ↓	2,116人 ↓	2,123人 ↑	3,000人

基本目標Ⅱ-1-(2)毎日の食事や運動を楽しみ、自分の健康状態に関心を持てる(健康増進事業)

重要業績評価指標(KPI):がん検診受診率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
21.9%	25.3% ↑	25.4% ↑	26.1% ↑	24.0% ↓	23.3% ↓	35.0%

(総合戦略P86)

基本目標Ⅱ-1-(3)年齢を重ねても移動がしやすい環境にある(高齢者にやさしいまちづくりの推進)

重要業績評価指標(KPI):コミュニティバス等の導入

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	1(実証運行) ↑	1(実証運行) →	1(実証運行) →	1地区

基本目標Ⅱ-1-(4)年齢を重ねてもできるだけ自立した生活を送ることができる(介護予防の推進)

重要業績評価指標(KPI):認知症サポーター数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
13,841人	16,160人 ↑	19,042人 ↑	22,103人 ↑	25,049人 ↑	28,101人 ↑	20,000人

基本目標Ⅱ-2-(1)高度な医療を受けることができる医療機関が充実している(高度で良質な医療環境の充実)

重要業績評価指標(KPI):市立病院の一般病床利用率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
74.3%	75.8% ↑	75.4% ↓	76.5% ↑	84.2% ↑	83.3% ↓	90%

参考)H29.12.27 市立病院 → 市立総合医療センター

重要業績評価指標(KPI):市立病院の紹介率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
58.2%	56.5% ↓	65.2% ↑	64.8% ↓	64.7% ↓	67.6% ↑	60%

参考)H29.12.27 市立病院 → 市立総合医療センター

重要業績評価指標(KPI):市立病院の逆紹介率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
104.2%	101.8% ↓	108.5% ↑	104.5% ↓	103.1% ↓	113.5% ↑	100%

参考)H29.12.27 市立病院 → 市立総合医療センター

(総合戦略P87)

基本目標Ⅱ-2-(2)安心して介護を任せることができる施設や人材が充実している(介護保険サービスの充実)

重要業績評価指標(KPI):介護人材育成事業参加者の介護職員初任者研修の修了率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	93.8% ↑	78.5% ↓	100% ↑	100% →	88.0% ↓	90%

重要業績評価指標(KPI):上記のうち、市内介護福祉施設や市内介護事業所に正規雇用された人数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	13人 ↑	9人 ↓ (累計22人)	5人 ↓ (累計27人)	2人 ↓ (累計29人)	5人 ↑ (累計34人)	40人(累計)

重要業績評価指標(KPI):正規雇用後の定着率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	69% ↑	89% ↑	100% ↑	100% →	100% →	35%

(総合戦略P88)

基本目標Ⅱ-2-(3)住み慣れた地域で自分らしい暮らしができる(地域包括ケアシステムの構築)

重要業績評価指標(KPI):地域包括支援センターの数

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
11か所	11か所 →	15か所 ↑	15か所 →	15か所 →	15か所

(総合戦略P89)

基本目標Ⅱ-2-(4)多世代の家族や地域の支え合いにより地域に暮らす高齢者が見守られている(高齢者の見守り体制の整備)

重要業績評価指標(KPI):刑法犯認知件数(対1千人)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
11.1	9.9 ↓	10.5 ↑	8.9 ↓	7.6 ↓	6.9 ↓	10.0

重要業績評価指標(KPI):避難行動要支援者名簿整備数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
7地区	10地区 ↑	(13地区→) 15地区 ↑	(13地区→) 15地区 →	(13地区→) 15地区 →	(13地区→) 15地区 →	(13地区→) 15地区

基本目標Ⅱ-2-(5)年金や貯蓄が少なくなっても安心して生活することができる(安定した生活支援体制の確保)

重要業績評価指標(KPI):金融機関等と連携したリバース・モーゲージ制度活用の研究

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	1(実施)

(総合戦略P90)

基本目標Ⅲ まちが再生し、賑わいのあるまちづくり

⑩昼夜間人口比率：81.6(平成22年)→82.3(平成31年(令和元年))

⑪快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合：35.7%(H25年度)→48.0%(平成31年度(令和元年度))

⑫子育て世帯(三世帯同居含む)のうち、誘導居住面積水準以上の世帯割合：31.7%(H25年)→37.0%(平成31年(令和元年))

数値目標⑩ 昼夜間人口比率

平成22年[基準値]	H27年(現状値)	H31年(R1年)[目標値]
81.6	82.0 ↑	82.3

数値目標⑪ 快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
35.7%	41.0% ↑	38.6% ↓	48.0%

数値目標⑫ 子育て世帯(三世帯同居含む)のうち、誘導居住面積水準以上の世帯割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
31.7% ※住宅土地統計調査の 次回調査はH30年予定	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	38.6% ↑	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はR5年予定)	37.0%

(総合戦略P90)

基本目標Ⅲ-1-(1)松戸駅周辺まちづくり基本構想が実現し、中心拠点が強化される(松戸駅周辺まちづくり基本構想の推進)

重要業績評価指標(KPI):松戸駅の1日平均乗車客数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
98,076人	100,079人↑	100,228人↑	100,831人↑	99,909人↓	100,062人↑	現状維持

基本目標Ⅲ-1-(2)鉄道交差駅を中心に、まちに躍動感が感じられる(鉄道交差駅周辺の活性化)

重要業績評価指標(KPI):鉄道交差駅の1日平均乗車客数合計

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
289,947人	296,357人↑	298,657人↑	301,608人↑	301,871人↑	301,442人↓	現状維持

(総合戦略P91)

基本目標Ⅲ-1-(3)ライフスタイルやライフステージにあった魅力的な住まいがを見つけやすい(空き家対策と既存住宅ストックの活用)

重要業績評価指標(KPI):空家率(住宅土地統計調査)

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
11.6%	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	12.6% ↑	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はR5年予定)	10.0%

重要業績評価指標(KPI):空家等対策に関する計画の策定

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0	1(策定) ↑	1(策定) →	1(策定) →	1(策定) →	1(策定)

(総合戦略P92)

基本目標Ⅲ-1-(4)新たな道路・街路が計画的に整備される(新たな道路・街路の整備)

重要業績評価指標(KPI):渋滞箇所数

H24年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
24箇所	24箇所 →	24箇所 →	24箇所 →	24箇所 →	23箇所 ↓	23箇所

基本目標Ⅲ-1-(5)どこに暮らしていても、まちまでの移動に困らない(バス交通網の整備)

重要業績評価指標(KPI):コミュニティバス等の導入(再掲)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	1(実証運行) ↑	1(実証運行) →	1(実証運行) →	1地区

基本目標Ⅲ-1-(6)公共施設が賑わっている(公共施設の再編整備)

重要業績評価指標(KPI):公共施設再編整備基本計画の策定

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	0 →	0 →	1(策定) ↑	1(策定)

(総合戦略P93)

基本目標Ⅳ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり

⑬新規求人倍率(松戸市内): 0.73 倍(平成 24 年)→1.00 倍(平成 31 年(令和元年))

⑭就業者数: 22 万 6 千人(平成 22 年)→25 万 8 千人(平成 31 年(令和元年))

⑮商業の年間商品販売額: 7,667 億円(平成 19 年)→7,950 億円(平成 31 年(令和元年))

⑯製造品出荷額: 3,272 億円(H25 年)→4,280 億円(平成 31 年(令和元年))

数値目標⑬ 新規求人倍率(松戸市内)

H24 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
0.73 倍	1.10 倍 ↑	1.34 倍 ↑	1.51 倍 ↑	1.65 倍 ↑	1.65 倍 →	1.00 倍

数値目標⑭ 就業者数

H22 年[基準値]	H27 年(現状値)	H31 年(R1 年)[目標値]
22 万 6 千人	22 万 3 千人 ↓ ※次回調査は R2 年	25 万 8 千人

数値目標⑮ 商業の年間商品販売額

H19 年[基準値]	(H25→)H26 年	H27 年(現状値)	H31 年(R1 年)[目標値]
7,667 億円	6,120 億円 ↓	7,404 億円 ↑ ※次回調査は R3 年	7,950 億円

数値目標⑩ 製造品出荷額

H25年[基準値]	H26年	H28年	H29年	H30年(現状値)	H31年(R1年)[目標値]
3,272億円	3,344億円 ↑	3,124億円 ↓	(3,046億円→) 3,047億円 ↓	3,523億円 ↑	4,280億円

(総合戦略P93)

基本目標IV-1-(1)都内などへの通勤が便利である(東京への通勤利便性の向上)

重要業績評価指標(KPI):JR常磐線の混雑率

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
167%	161% ↓	160% ↓	157% ↓	154% ↓	150% ↓	150%

重要業績評価指標(KPI):通勤時間帯(7:30~8:30)の上野東京ライン運行本数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
5本	5本 →	5本 →	7本 ↑	7本 →	7本 →	6本

基本目標IV-1-(2)誰もが働くことに喜びを見出し、安定して就労できる(ソーシャルインクルージョンの理念を踏まえた若い世代や女性、障害者の就労機会の創出)

重要業績評価指標(KPI):20代の完全失業率

平成22年[基準値]	H27年(現状値)	H31年(R1年)[目標値]
8.3%	6.3% ↓ ※次回調査はR2年	7.0%

重要業績評価指標(KPI):女性の就業割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
61.9%	64.4% ↑	69.4% ↑	65.0%

重要業績評価指標(KPI):障害者法定雇用率を達成している企業の割合

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
34.3%	35.8% ↑	38.1% ↑	44.7% ↑	44.3% ↓	46.9% ↑	48.0%

(総合戦略P94)

基本目標IV-1-(3)女性も男性もワークライフバランスがとれた働き方ができる[経営者の理解](ワークライフバランスの推進)

重要業績評価指標(KPI):仕事と家庭生活両立のための配慮がある企業の割合

平成23年度[基準値]	H27年度(現状値)	H31年度(R1年度)[目標値]
42.3%	53.2% ↑	60.0%

(総合戦略P95)

基本目標IV-1-(4)クリエイティブに「働く」ことができるスキルやマインドを身につけることができる(若い世代や女性の創業支援)

重要業績評価指標(KPI):創業支援セミナーの参加者数 ※フューチャーセンター

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	125人 ↑	26人 ↓	16人 ↓	24人 ↑	24人 →	30人

基本目標IV-1-(5)多世代の支え合いにより女性が活躍できる(多世代同居・近居の推進)

重要業績評価指標(KPI):三世代同居・近居支援制度の創設

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	1(創設) ↑	1 →	1 →	1 →	1(創設)

基本目標IV-2-(1)商品やサービスのブランド化やPRをサポートしてもらえる(企業の稼ぐ力の支援)

重要業績評価指標(KPI):中小企業活性化支援補助(展示会等出展補助)件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
9件	8件 ↓	16件 ↑	24件 ↑	21件 ↓	26件 ↑	10件

重要業績評価指標(KPI):中小企業振興資金利子補給金の件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
580件	899件 ↑	1,009件 ↑	1,056件 ↑	1,092件 ↑	1,074件 ↓	1,500件

重要業績評価指標(KPI):特許相談の件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
4件	3件 ↓	3件 →	5件 ↑	3件 ↓	5件 ↑	3件 ↓	8件

重要業績評価指標(KPI):付加価値額(企業単位)

平成24年[基準値]	H27年	H28年[現状値]	H28年[目標値]
(355,050→)355,796百万円	公表まち	(公表まち→)366,260百万円 ↑ ※次回調査はR3年	370,298百万円

(総合戦略P96)

基本目標IV-2-(2)起業や経営について相談やサポートしてもらえる(起業や経営についての相談やサポート体制の充実)

重要業績評価指標(KPI):中小企業経営相談の件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
131件	205件 ↑	267件 ↑	281件 ↑	262件 ↓	266件 ↑	137件

基本目標IV-2-(3)商店街に魅力的な商店が集まっている(商店街の活性化支援)

重要業績評価指標(KPI):まちの賑わいや買い物の便の満足度

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
26.2%	31.1% ↑	28.0% ↓	48.0%

(総合戦略P97)

基本目標IV-2-(4)企業が松戸に立地するメリットがある(企業誘致の推進)

重要業績評価指標(KPI):事業所数

平成24年[基準値]	H26年	H28年[現状値]	H31年度(R1年)[目標値]
13,098事業所	13,594事業所 ↑	12,698事業所 ↓ ※次回調査はR3年	現状維持

基本目標IV-2-(5)クリエイターやアーティストが活躍できる(クリエイターやアーティストへの就労支援)

重要業績評価指標(KPI):協議会加盟事業者数及び就業者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	9事業者 ↑	19事業者 ↑	34事業者 ↑	36事業者 ↑	46事業者 ↑	100事業者
	100人 ↑	146人 ↑	159人 ↑	165人 ↑	168人 ↑	500人

重要業績評価指標(KPI):コンテンツ産業の市内での粗利益

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未調査	(指標算出の対比基準)	対27年度比	対27年度比	対27年度比	対27年度比	対27年度比
	3,109,100,000円	109.8%増 ↑	(318.2%→) 318.1%増 ↑	324.7%増 ↑	329.1%増 ↑	10.8%増

重要業績評価指標(KPI):コンテンツに係る創作等に取り組む市民の数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未調査	(指標算出の対比基準)	対27年度比	対27年度比	対27年度比	対27年度比	対27年度比
	構成比4.8%	(6.4%→) 5.8%減 ↓	(35.4%→) 34.8%減 ↓	33.2%増 ↑	27.4%増 ↓	21.6%増

## 総合戦略の 数値目標 及び KPI(重要業績評価指標)の達成状況について

### 1. 本資料について

本資料は「資料4 総合戦略における数値目標・重要業績評価指標の現状値」における、総合戦略の数値目標・重要業績評価指標(KPI)の達成状況について、まとめたものです。

資料は、「本編」と「別紙」の2部構成となっております。

- 本編 … 16 項目の「数値目標」、75 項目の「重要業績評価指標(KPI)」について、【全体】と4 つある【基本目標】ごとに、『現状値で達成している項目数』と『現在までの間に、一度でも目標を達成している項目数』を数値としてまとめております。
- 別紙 … 【基本目標】ごとに、「目標数値」及び「重要業績評価指標(KPI)」の状況について、一覧表としてまとめております。

懇談会では、現状値が目標達成できているので「○」、できていないので「×」を一つひとつの目標・指標につけるといよりも、目標達成に向けた本市の現状、といった全般的な意見をいただきたいと思っておりますが、ご参考としてご覧ください。

#### 《数値の前提・補足》

- ◆本資料の達成状況は、第 12 回「松戸市まち・ひと・しごと創生懇談会」にて現状値に基づく達成状況となっております。
- ◆数値目標数のカウントについて、次のとおり補足いたします。
  - 基本目標Ⅱ 数値目標 7(65 歳における平均自立期間(男性・女性))は、一つの目標としてカウント・評価する。(※現時点で、男性・女性それぞれ達成した年度はない)
- ◆KPI 数のカウントや評価について、次のとおり補足いたします。
  - ・再掲している KPI は全 KPI 数や達成している KPI としてカウントしておりません。
    - 基本目標Ⅲ 1-(5) コミュニティバス等の導入
  - ・基本目標Ⅰの以下の KPI は、それぞれ独立した KPI としてカウント・評価しております。
    - 2-(1) 言語活用科授業指導案の種類 の【小学校】と【中学校】
    - 2-(2) 特別支援学級の設置率 の【小学校】と【中学校】
    - 2-(4) 学校説明会 来場者数 の【普通科】と【国際人文科】  
生徒・保護者の満足度 の【生徒】と【保護者】
  - ・基本目標Ⅳの以下の KPI は、それぞれ独立した KPI としてカウント・評価しております。
    - 2-(5) 協議会加盟事業者数及び就業者数 の【事業者数】と【就業者数】

## 2. 達成状況

### 【全 体】

全数値目標数	16	
うち現状値で目標を達成している数値目標数	3	18.8%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成している数値目標数	4	25.0%

全KPI数	75	
うち現状値で目標を達成しているKPI数	37	49.3%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成しているKPI数	45	60.0%

### 【基本目標 I 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり】

転入促進・維持に向けた施策、特にファミリー世代を呼び込むための施策に力を入れ、いわゆる社会増による人口規模の維持を図ってきており、数値目標である『0～14 歳及び 25～44 歳の「転入者数－転出者数」』は平成 27 年以降目標値を達成しております。

KPI 項目については、子育て支援項目の他にも、『小中学校の冷暖化率』や『特別支援学級の設置率』、『「夢の教室」の実施クラス数』\*等、教育に係る項目についても複数達成しております。

\*「夢の教室」:オリンピック出場経験のあるスポーツ選手、現役サッカー選手をはじめ様々な種目で活躍するアスリート、その OB・OG を「夢先生」として学校に迎え、「夢を持つことの大切さ」等をゲームやトークを通じて子どもたちに伝えていくもの。

全数値目標数	6	
うち現状値で目標を達成している数値目標数	1	16.7%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成している数値目標数	2	33.3%

全KPI数	36	
うち現状値で目標を達成しているKPI数	16	44.4%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成しているKPI数	21	58.3%

【基本目標Ⅱ 高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり】

達成している目標数値はありませんが、『65歳における平均自立期間』及び『65～74歳就業率』は上昇・維持傾向となっております。

インフラ整備にかかる KPI 項目である、『コミュニティバスの導入』や『地域包括センターの数』について達成しております。また、認知症サポーター数や、介護職員初任者研修修了者の市内介護福祉施設や市内介護事業所への正規雇用者数は着実に増加しており、地域全体での認知症サポート・介護の人材定着が進んでおります。

全数値目標数	3	
うち現状値で目標を達成している数値目標数	0	0.0%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成している数値目標数	0	0.0%

全KPI数	14	
うち現状値で目標を達成しているKPI数	7	50.0%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成しているKPI数	8	57.1%

【基本目標Ⅲ まちが再生し、賑わいのあるまちづくり】

数値目標である『子育て世帯(三世帯住居含む)のうち、誘導居住面積水準以上の世帯割合』が達成されている。

平成 27 年度以降、KPI 項目である『松戸駅の 1 日平均乗車率』や『鉄道交差駅の 1 日平均乗車客数合計』は達成され、駅を中心とした賑わいが維持されております。また、平成 31 年度(令和元年度)に公共施設再編整備基本計画が策定され、公共施設の再編整備が進められております。

全数値目標数	3	
うち現状値で目標を達成している数値目標数	1	33.3%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成している数値目標数	1	33.3%

全KPI数	6	
うち現状値で目標を達成しているKPI数	5	83.3%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成しているKPI数	5	83.3%

【基本目標Ⅳ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり】

数値目標である『新規求人倍率』から達成しており、その倍率も上昇・維持されております。

KPI 項目である『JR 常磐線の混雑率』や『通勤時間帯(7:30~8:30)の上野東京ライン運行本数』が達成されており、都内等への通勤の利便性が向上しております。

また、地方創生加速化交付金(平成 27 年度)・地方創生推進交付金(平成 29年度~平成 31 年度(令和元年度))の充当事業であったコンテンツ産業振興事業効果もあり、市内のコンテンツ産業の規模は拡大傾向にあります。

全数値目標数	4	
うち現状値で目標を達成している数値目標数	1	25.0%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成している数値目標数	1	25.0%

全KPI数	19	
うち現状値で目標を達成しているKPI数	9	47.4%
うち現在までの間に、一度でも目標を達成しているKPI数	11	57.9%

# 別紙

基本目標Ⅰ 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり… 別1～3頁

基本目標Ⅱ 高齢者がいつまでも元気にくらすまちづくり … 別4～5頁

基本目標Ⅲ まちが再生し、賑わいのあるまちづくり … 別6頁

基本目標Ⅳ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり … 別7～8頁

## 【表の構成】

- 基本目標ごとに「数値目標」、「KPI」の順番で指標を掲載しております。  
※「数値目標」の番号は、基本目標ごとではなく、『松戸市総合戦略』にもとづいた全体の通番となっております。
- 実績値については、現状値を太枠囲い、達成している年・年度を 橙色地 で表示しております。

基本目標ごと「数値目標」、「KPI」の順に掲載

基本目標Ⅰ 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり										
数値目標		基準値		実績値						目標値
①	婚姻率	H25年[基準値] 5.5%	H27年 5.4% ↓	H28年 5.0% ↓	H29年 5.1% ↑	H30年 4.9% ↓	H31年(R1年)[現状値] 5.0% ↑		H31年(R1年)[目標値] 5.9%	
②	出生率	H26年[基準値] 3,823人	H27年 3,975人 ↑	H28年 3,782人 ↓	H29年 3,679人 ↓	H30年 3,609人 ↓	H31年(R1年)[現状値] 3,584人 ↓		H31年(R1年)[目標値] 4,107人	
③	合計特殊出生率	H25年[基準値] 1.36	H27年 1.38 ↑	H28年 1.31 ↓	H29年 1.30 ↓	H30年 1.28 ↓	H31年(R1年)[現状値] 1.28 →		H31年(R1年)[目標値] 1.55	
④	0～14歳及び25～43歳の「転入者数－転出者数」	H25年[基準値] △1,577人	H27年 △56人 ↑	H28年 140人 ↑	H29年 300人 ↑	H30年 961人 ↑	H31年(R1年) 522人 ↓	R2年[現状値] 76人 ↓	H31年(R1年)[目標値] 0人	
⑤	主要観光スポットの観光客数	H25年[基準値] 2,584千人	H27年 2,781千人 ↑	H28年 2,754千人 ↓	H29年 2,621千人 ↓	H30年 2,599千人 ↓	H31年(R1年)[現状値] 2,536人 ↓		H31年(R1年)[目標値] 2,750千人	
⑥	松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	H25年[基準値] 15.80%	H27年 17.1% ↑	H28年 17.2% ↑					H31年(R1年)[目標値] 28.00%	
具体的な施策		KPI		実績値						目標値
1	(1) 出会いの機会があり、結婚に夢を持つ者(結婚を希望する者)への支援	結婚活動の支援等に係る講座等の参加者数	H26年度[基準値] 204人	H27年度 248人 ↑	H28年度 274人 ↑	H29年度 (291→)271人 ↓	H30年度 (247→)245人 ↓	H31年度(R1年)[現状値] 176人 ↓		H31年度(R1年)[目標値] 300人
	(2) 若者や女性が活躍できる(若者や女性の社会進出への支援)	女性の悩みや問題に係る講座等の参加者数	H26年度[基準値] 476人	H27年度 624人 ↑	H28年度 461人 ↓	H29年度 (396→)436人 ↓	H30年度 537人 ↑	H31年度(R1年)[現状値] 716人 ↑		H31年度(R1年)[目標値] 600人
	(3) 子育てに夢を持ち、出産に必要な相談や医療機関が整っている(出産を希望する者)への支援	地域産産期母子医療センターの数	H26年度[基準値] 0か所	H28年度 1か所 ↑	H29年度 1か所 →	H30年度 1か所 →	H31年度(R1年) 1か所 →	R2年度(現状値) 1か所 →		H31年度(R1年)[目標値] 1か所
		中学生と赤ちゃんのふれあい体験を実施している学校数	H26年度[基準値] 4校	H27年度 6校 ↑	H28年度 6校 →	H29年度 7校 ↑	H30年度 10校 ↑	H31年度(R1年)[現状値] 6校 ↓		H31年度(R1年)[目標値] 9校
	(4) 乳幼児に必要な医療環境や予防環境が整っている(乳幼児への医療や予防環境の充実)	夜間小児急病センターの数(維持)	H26年度[基準値] 1か所	H27年度 1か所 →	H28年度 1か所 →	H29年度 1か所 →	H30年度 1か所 →	H31年度(R1年)[現状値] 1か所 →		H31年度(R1年)[目標値] 1か所
		産後の支援	H26年度[基準値] (150→)84人	H27年度 109人 ↑	H28年度 93人 ↓	H29年度 78人 ↓	H30年度 98人 ↑	H31年度(R1年)[現状値] 96人 ↓		H31年度(R1年)[目標値] 300人
		B型肝炎及びおたふくかぜの予防接種(補助したもの)	H26年度[基準値] 未実施	H27年度 11,712人 ↑	H28年度 9,627人 ↓	H29年度 5,612人 ↓	H30年度 5,861人 ↑	H31年度(R1年)[現状値] 5,356人 ↓		H31年度(R1年)[目標値] 23,827人
		生後4ヶ月までの乳児がいる家庭への訪問率(日本人のみ)	H26年度[基準値] 98.20%	H27年度 100% ↑	H28年度 100% →	H29年度 100% →	H30年度 100% →	H31年度(R1年)[現状値] 100% →		H31年度(R1年)[目標値] 100%
		参考:外国人含む	H26年度[基準値] 97.50%	H27年度 98.8% ↑	H28年度 100% ↑	H29年度 100% →	H30年度 100% →	H31年度(R1年)[現状値] 100% →		H31年度(R1年)[目標値] 100%

実績値:現状値は太枠囲いで表示  
達成している年・年度は橙色地で表示

基本目標Ⅰ 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

数値目標	基準値	実績値						目標値
① 婚姻率	H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]		H31年(R1年)[目標値]
	5.5%	5.4% ↓	5.0% ↓	5.1% ↑	4.9% ↓	5.0% ↑		5.9%
② 出生率	H26年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
	3,823人	3,975人 ↑	3,782人 ↓	3,679人 ↓	3,609人 ↓	3,584人 ↓	3,436人 ↓	4,107人
③ 合計特殊出生率	H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]		H31年(R1年)[目標値]
	1.36	1.38 ↑	1.31 ↓	1.30 ↓	1.28 ↓	1.28 →		1.55
④ 0～14歳及び25～43歳の「転入者数－転出者数」	H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
	△1,577人	△56人 ↑	140人 ↑	300人 ↑	961人 ↑	522人 ↓	76人 ↓	0人
⑤ 主要観光スポットの観光客数	H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]		H31年(R1年)[目標値]
	2,584千人	2,781千人 ↑	2,754千人 ↓	2,621千人 ↓	2,599千人 ↓	2,536千人 ↓		2,750千人
⑥ 松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)					H31年度(R1年度)[目標値]
	15.80%	17.1% ↑	17.2% ↑					28.00%

具体的な施策	K P I	基準値	実績値						目標値	
1	(1) 出会いの機会があり、結婚に夢を持てる(結婚を希望する若者への支援)	結婚活動の支援等に係る講座等の参加者数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
		204人	248人 ↑	274人 ↑	(291→)271人 ↓	(247→)245人 ↓	176人 ↓		300人	
	(2) 若者や女性が活躍できる(若者や女性の社会進出への支援)	女性の悩みや問題に係る講座等の参加者数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
		476人	624人 ↑	461人 ↓	(396→)436人 ↓	537人 ↑	716人 ↑		600人	
	(3) 子育てに夢を持ち、出産に必要な相談や医療機関が整っている(出産を希望する若者への支援)	地域周産期母子医療センターの数	H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度(現状値)		H31年度(R1年度)[目標値]
		0か所	1か所 ↑	1か所 →	1か所 →	1か所 →	1か所 →	1か所 →		1か所
	(4) 乳幼児に必要な医療環境や予防環境が整っている(乳幼児への医療や予防環境の充実)	中高生と赤ちゃんのふれあい体験を実施している学校数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
		4校	6校 ↑	6校 →	7校 ↑	10校 ↑	6校 ↓		9校	
		夜間小児急病センターの数(維持)	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
		1か所	1か所 →	1か所 →	1か所 →	1か所 →	1か所 →	1か所 →		1か所
		産後の支援	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
		(150→)84人	109人 ↑	93人 ↓	78人 ↓	98人 ↑	96人 ↓		300人	
(4) 乳幼児に必要な医療環境や予防環境が整っている(乳幼児への医療や予防環境の充実)	B型肝炎及びおたふくかぜの予防接種数(補助したもの)	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]	
	未実施	11,712人 ↑	9,627人 ↓	5,612人 ↓	5,861人 ↑	5,356人 ↓		23,827人		
	生後4ヶ月までの乳児のいる家庭への訪問率(日本人のみ)	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]	
	98.20%	100% ↑	100% →	100% →	100% →	100% →	100% →		100%	
参考:外国人含む	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]				
	97.50%	98.8% ↑	100% ↑	100% →	100% →	100% →				

1	(5) 多世代がゆとりある住環境で子育てができる(子育て世代向けの住宅環境の充実)	居住支援制度の導入	H26年度[基準値] 0	H27年度 0 →	H28年度 0 →	H29年度 0 →	H30年度 0 →	H31年度(R1年度)[現状値] 0 →		H31年度(R1年度)[目標値] 1(導入)
	(6) 子育てや教育に必要なコストを低減する(子育てや教育に必要な経済的負担の軽減)	第3子以降の保育料無償化制度の拡大	H26年度[基準値] 1		H28年度 1(拡大) ↑	H29年度 1(変動なし) →	H30年度 1(変動なし) →	H31年度(R1年度)[現状値] 1(変動なし) →		H31年度(R1年度)[目標値] 1(拡大)
	(7) 子育てについていつでも相談できる場がある(子育てに対する相談体制の充実)	子育て世代包括支援センターの数	H26年度[基準値] 0か所		H28年度 3か所 ↑	H29年度 3か所 →	H30年度 3か所 →	H31年度(R1年度)[現状値] 3か所 →		H31年度(R1年度)[目標値] 3か所
		地域子育て支援拠点の数	H26年度[基準値] 19か所	H27年度 19か所 →	H28年度 21か所 ↑	H29年度 23か所 ↑	H30年度 25か所 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 26か所 ↑		H31年度(R1年度)[目標値] 23か所
		生活困窮世帯の中学生の学習支援	H26年度[基準値] 30人	H27年度 108人 ↑	H28年度 150人 ↑	H29年度 175人 ↑	H30年度 200人 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 204人 ↑		H31年度(R1年度)[目標値] 90人
		参考:H28(小+中)、H29~(小+中+高)			H28年度 (小+中)195人 ↑	H29年度 (小+中+高)264人 ↑	H30年度 (小+中+高)309人 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] (小+中+高)316人 ↑		
	(8) 近所に子育てをサポートしてくれる人がいる(子育てをサポートできる体制の充実)	三世代住宅支援制度の利用件数	H26年度[基準値] 未実施	H27年度 未実施	H28年度 102件 ↑	H29年度 251件 ↑	H30年度 478件 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 676件 ↑		H31年度(R1年度)[目標値] 50件
		養育支援訪問事業の対象となる家庭への訪問率	H26年度[基準値] 100%	H27年度 100% →	H28年度 100% →	H29年度 100% →	H30年度 100% →	H31年度(R1年度)[現状値] 100% →		H31年度(R1年度)[目標値] 100%
	(9) 子育てと仕事を両立することができる(子育てと仕事の両立への支援)	入所保留児童を含めた待機児童数	H27年度[基準値] 411人		H28年度 143人 ↓	H29年度 85人 ↓	H30年度 118人 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 210人 ↑		H31年度(R1年度)[目標値] 0人
		放課後子ども総合プランの一体型実施箇所数	H26年度[基準値] 未実施	H27年度 2か所 ↑	H28年度 8か所 ↑	H29年度 11か所 ↑	H30年度 15か所 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 18か所 ↑		H31年度(R1年度)[目標値] 26か所
(10) 子どもと(が)安心して遊び過ごせる公園や屋内施設が整っている(子どもと安心して外出できる環境の整備)	21世紀の森と広場の来園者数	H26年度[基準値] 594千人	H27年度 599千人 ↑	H28年度 651千人 ↑	H29年度 614千人 ↓	H30年度 592千人 ↓	H31年度(R1年度)[現状値] 606千人 ↑		H31年度(R1年度)[目標値] 832千人	
2	(1) 確かな学力を身に付けることができる(確かな学力と豊かな心を育む教育環境の整備)	言語活用科授業指導案の種類	H26年度[基準値] 小学校 20種類 中学校 51種類	H27年度 20種類 → 51種類 →	H28年度 28種類 ↑ 58種類 ↑	H29年度 25種類 ↓ 58種類 →	H30年度 25種類 → 58種類 →	H31年度(R1年度)[現状値] 25種類 → 58種類 →		H31年度(R1年度)[目標値] 26種類 66種類
		小中学校の冷房化率	H26年度[基準値] 未実施		H28年度 100% ↑	H29年度 100% →	H30年度 100% →	H31年度(R1年度)[現状値] 100% →		H31年度(R1年度)[目標値] 100%
		(2) 子どもの個性に応じて教育を受けることができる(個に応じた教育的支援の充実)	特別支援学級の設置率(小学校)	H27年度[基準値] 61.40%		H28年度 71.1% ↑	H29年度 73.3% ↑	H30年度 80.0% ↑	H31年度(R1年) (97.7%→) 97.8% ↑	R2年度(現状値) 97.8% ↑
	特別支援学級の設置率(中学校)		H27年度[基準値] 40.00%		H28年度 45.0% ↑	H29年度 50.0% ↑	H30年度 60.0% ↑	H31年度(R1年) (87.7%→) 65.0% ↑	R2年度(現状値) 75.0% ↑	H31年度(R1年度)[目標値] 50.00%

2	(3) 子どもが主体的に活動できる場所がある (子どもの自立を支援できる場の充実)	児童館機能を持った施設の数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]	
			3か所	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所 →		5か所	
	(4) 市立高校ならではの教育を受けることができる (特色ある市立松戸高校の創造)	整備・拡充及び「冒険子どもの遊び場」等による子どもの遊び場の活用	学校説明会 来場者数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
				2か所	2か所 →	2か所 →	1か所 ↓	1か所 →	1か所 →		5か所
	(4) 市立高校ならではの教育を受けることができる (特色ある市立松戸高校の創造)	学校説明会 来場者数	27年度(28年度入学)	[基準値]	28年度	29年度	30年度	R1年度(R2年度入学)	R2年度(R3年度入学)	R1年度(R2年度入学)	
			普通科 1,154人		1,343人 ↑	1,424人 ↑	(1,009→) 1,792人 ↑	1,807人 ↑	[現状値]	(目標値)	
			国際人文科 183人		200人 ↑	261人 ↑	(147→) 236人 ↓	204人 ↓	中止	250人	
	(4) 市立高校ならではの教育を受けることができる (特色ある市立松戸高校の創造)	生徒・保護者の満足度	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]	
			生徒 85%	86% ↑	88% ↑	82% ↓	78% ↓	81% ↑		90%	
			保護者 92%	91% ↓	95% ↑	91% ↓	89% ↓	90% ↑		90%	
(5) 地域と協働する魅力的な大学がある(市内大学等の活性化に向けた支援・連携)	市と大学の連携事業数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	令和2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]		
		73事業	80事業 ↑	81事業 ↑	120事業 ↑	126事業 ↑	130事業 ↑	140事業 ↑	95事業		
(6) 子どもたちがグローバルな視点をもつ機会がある(国際感覚をもった人材育成)	「夢の教室」の実施クラス数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]		
		未実施	8クラス ↑	47クラス ↑	125クラス ↑	125クラス →	121クラス →		120クラス		
3	(1) 文化・芸術の活動をできる場や発表機会、鑑賞機会が多くある(文化、芸術活動を発表できる場や機会の充実)	文化・芸術に親しむ市民の割合	H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)					H31年度(R1年度)[目標値]	
			43.70%	45.4% ↑	41.5% ↓					48%	
	(2) 松戸の歴史を感じられる場と学習機会がある(松戸の歴史や文化を感じる場や機会の充実)	戸定邸入館者数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]	
			54千人	62千人 ↑	59千人 ↓	51千人 ↓	70千人 ↑	44千人 ↓		60千人	
	(3) 国内・海外からも魅力ある文化・芸術活動がある(魅力ある観光拠点の整備)	滞在人口率	H26年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]		H31年(R1年)[目標値]	
			(1.63倍→) 0.84倍	(1.55倍 →) 0.84倍 →	(公表待ち→) 0.84倍 →	(公表待ち→) 0.83倍 ↓	0.83倍 →	0.83倍 →		(1.78倍 →) 0.92倍	
	(4) 市内の施設や名所・イベントなどについて知っている市民の割合(平均)	市内の施設や名所・イベントなどについて知っている市民の割合(平均)	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)					H31年度(R1年度)[目標値]	
			未調査	42.50%	41.4% ↓					H27年度比10%増	
	(5) 気軽にスポーツを楽しむ文化がある(スポーツ文化の向上)	スポーツを行っている市民の割合	H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)					H31年度(R1年度)[目標値]	
			34.40%	37.5% ↑	34.7% ↓					48.00%	

基本目標Ⅱ 高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり

目標数値	基準値	実績値					目標値
⑦65歳における平均自立期間	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
	男性 17.83年	17.53年 ↓	18.07年 ↑	(18.29→)	(18.17→)	18.12年 ↑	18.24年
	女性 20.68年	20.01年 ↓	20.65年 ↑	(20.91→)	(20.89→)	21.17年 ↑	21.24年
⑧生きがい感を持っている人の割合(70歳以上)	H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)				H31年度(R1年度)[目標値]
	84.3%	81.1% ↓	76.1% ↓				86%
⑨65～74歳就業率	平成22年[基準値]	H27年(現状値)					H31年(R1年)[目標値]
	30.1%	32.6% ↑					34%

具体的な施策	K P I	基準値	実績値					目標値		
1	(1) 高齢になっても社会活動や仕事ができる(社会参加の促進と就労機会の確保)	シルバー人材センター登録者数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
			2,059人	2,083人 ↑	2,169人 ↑	2,151人 ↓	2,116人 ↓	2,123人 ↑	3,000人	
	(2) 毎日の食事や運動を楽しみ、自分の健康状態に関心を持てる(健康増進事業)	がん検診受診率	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
			21.9%	25.3% ↑	25.4% ↑	26.1% ↑	24.0% ↓	23.3% ↓	35%	
(3) 年齢を重ねても移動がしやすい環境にある(高齢者にやさしいまちづくりの推進)	コミュニティバス等の導入	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]		
		0.00%	0 →	0 →	1(実証運行) ↑	1(実証運行) →	1(実証運行) →	1地区		
(4) 年齢を重ねてもできるだけ自立した生活を送ることができる(介護予防の推進)	認知症サポーター数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]		
		13,841人	16,160人 ↑	19,042人 ↑	22,103人 ↑	25,049人 ↑	28,101人 ↑	20,000人		
2	(1) 高度な医療を受けることができる医療機関が充実している(高度で良質な医療環境の充実)	市立病院の一般病床利用率	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
				74.3%	75.8% ↑	75.4% ↓	76.5% ↑	84.2% ↑	83.3% ↓	90%
		市立病院の紹介率	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
			58.2%	56.5% ↓	65.2% ↑	64.8% ↓	64.7% ↓	67.6% ↑	60%	
		市立病院の逆紹介率	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
			104.2%	101.8% ↓	108.5% ↑	104.5% ↓	103.1% ↓	113.5% ↑	100%	
	(2) 安心して介護を任せられる施設や人材が充実している(介護保険サービスの充実)	介護人材育成事業参加者の介護職員初任者研修の修了率	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
				未実施	93.8% ↑	78.5% ↓	100% ↑	100% →	88.0% ↓	90%
上記のうち、市内介護福祉施設や市内介護事業所に正規雇用された人数		H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]		
			未実施	13人 ↑	9人 ↓ (累計22人)	5人 ↓ (累計27人)	2人 ↓ (累計29人)	5人 ↑ (累計34人)	40人(累計)	
	正規雇用後の定着率	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]		
		未実施	69% ↑	89% ↑	100% ↑	100% →	100% →	35%		

2	(3) 住み慣れた地域で自分らしい暮らしができる(地域包括ケアシステムの構築)	地域包括支援センターの数	H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]		H31年度(R1年度)[目標値]
			11か所	11か所 →	15か所 ↑	15か所 →	15か所 →	15か所		15か所
	(4) 多世代の家族や地域の支え合いにより地域に暮らす高齢者が見守られている(高齢者の見守り体制の整備)	刑法犯認知件数(対1千人)	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
			11.1	9.9 ↓	10.5 ↑	8.9 ↓	7.6 ↓	6.9 ↓		10
		避難行動要支援者名簿整備数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
		7地区	10地区 ↑	(13地区→)	(13地区→)	(13地区→)	(13地区→)	(13地区→)		(13地区→)
				15地区 ↑	15地区 →	15地区 →	15地区 →	15地区 →		15地区
	(5) 年金や貯蓄が少なくなっても安心して生活することができる(安定した生活支援体制の確保)	金融機関等と連携したリバース・モーゲージ制度活用の研究	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]		H31年度(R1年度)[目標値]
			未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		1(実施)

基本目標Ⅲ まちが再生し、賑わいのあるまちづくり

目標数値	基準値	実績値					目標値
⑩昼夜間人口比率	平成22年[基準値] 81.6	H27年(現状値) 82.0 ↑					H31年(R1年)[目標値] 82.3
⑪快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	H25年度[基準値] 35.7%	H27年度 41.0% ↑	H28年度(現状値) 38.6% ↓				H31年度(R1年度)[目標値] 48.00%
⑫子育て世帯(三世代同居含む)のうち、誘導居住面積水準以上の世帯割合	H25年度[基準値] 31.7% ※住宅土地統計調査の 次回調査はH30年予定	H27年度 住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	H28年度 住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	H29年度 住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	H30年度 38.6% ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はR5年予定)	H31年度(R1年度)[目標値] 37%

具体的な施策		K P I	基準値	実績値					目標値
1	(1) 松戸駅周辺まちづくり基本構想が実現し、中心拠点が強化される(松戸駅周辺まちづくり基本構想の推進)	松戸駅の1日平均乗車客数	H26年度[基準値] 98,076人	H27年度 100,079人 ↑	H28年度 100,228人 ↑	H29年度 100,831人 ↑	H30年度 99,909人 ↓	H31年度(R1年度)[現状値] 100,062人 ↑	H31年度(R1年度)[目標値] 現状維持
	(2) 鉄道交差駅を中心に、まちに躍動感が感じられる(鉄道交差駅周辺の活性化)	鉄道交差駅の1日平均乗車客数合計	H26年度[基準値] 289,947人	H27年度 296,357人 ↑	H28年度 298,657人 ↑	H29年度 301,608人 ↑	H30年度 301,871人 ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 301,442 ↓	H31年度(R1年度)[目標値] 現状維持
	(3) ライフスタイルやライフステージにあった魅力的な住まいを見つけやすい(空き家対策と既存住宅ストックの活用)	空家率(住宅土地統計調査)	H25年度[基準値] 11.60%	H27年度 住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	H28年度 住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	H29年度 住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	H30年度 12.6% ↑	H31年度(R1年度)[現状値] 住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はR5年予定)	H31年度(R1年度)[目標値] 10%
		空家等対策に関する計画の策定	H26年度[基準値] 0.0%	H27年度 0	H28年度 1(策定) ↑	H29年度 1(策定) →	H30年度 1(策定) →	H31年度(R1年度)[現状値] 1(策定) →	H31年度(R1年度)[目標値] 1(策定)
	(4) 新たな道路・街路が計画的に整備される(新たな道路・街路の整備)	渋滞箇所数	H24年度[基準値] 24箇所	H27年度 24箇所 →	H28年度 24箇所 →	H29年度 24箇所 →	H30年度 24箇所 →	H31年度(R1年度)[現状値] 23箇所 ↓	H31年度(R1年度)[目標値] 23箇所
	(5) どこに暮らしていても、まちまでの移動に困らない(バス交通網の整備)	コミュニティバス等の導入(再掲)	H26年度[基準値] 0	H27年度 0 →	H28年度 0 →	H29年度 1(実証運行) ↑	H30年度 1(実証運行) →	H31年度(R1年度)[現状値] 1(実証運行) →	H31年度(R1年度)[目標値] 1地区
(6) 公共施設が賑わっている(公共施設の再編整備)	公共施設再編整備基本計画の策定	H26年度[基準値] 0	H27年度 0 →	H28年度 0 →	H29年度 0 →	H30年度 0 →	H31年度(R1年度)[現状値] 1(策定) ↑	H31年度(R1年度)[目標値] 1(策定)	

基本目標Ⅳ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり

目標数値	基準値	実績値					目標値
⑬新規求人倍率(松戸市内)	H24年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
	0.73倍	1.10倍 ↑	1.34倍 ↑	1.51倍 ↑	1.65倍 ↑	1.65倍 →	1.00倍
⑭就業者数	H22年[基準値]	H27年(現状値)					H31年(R1年)[目標値]
	22万6千人	22万3千人 ↓ ※次回調査はR2年					25万8千人
⑮商業の年間商品販売額	H19年[基準値]	(H25→)H26年	H27年(現状値)				H31年(R1年)[目標値]
	7,667億円	6,120億円 ↓	7,404億円 ↑ ※次回調査はR3年				7,950億円
⑯製造品出荷額	H25年[基準値]	H26年	H28年	H29年	H30年(現状値)		H31年(R1年)[目標値]
	3,272億円	3,344億円 ↑	3,124億円 ↓	(3,046億円→) 3,047億円 ↓	3,523億円 ↑		4,280億円

具体的な施策		K P I	基準値	実績値					目標値
1	(1) 都内などへの通勤が便利である (東京への通勤利便性の向上)	JR常磐線の混雑率	H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
			167%	161% ↓	160% ↓	157% ↓	154% ↓	150% ↓	150%
		通勤時間帯(7:30~8:30)の上野東京 ライン運行本数	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
		5本	5本 →	5本 →	7本 ↑	7本 →	7本 →	6本	
	(2) 誰もが働くことに喜びを見出し、安定して 就労できる(ソーシャルインクルージョンの 理念を踏まえた若い世代や女性、障害者の 就労機会の創出)	20代の完全失業率	平成22年[基準値]	H27年(現状値)					H31年(R1年)[目標値]
			8.30%	6.3% ↓ ※次回調査はR2年					7%
		女性の就業割合	H25年度[基準値]	H27年度	H28年度(現状値)				H31年度(R1年度)[目標値]
		61.9%	64.4% ↑	69.4% ↑				65%	
		障害者法定雇用率を達成している企業の 割合	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
		34.30%	35.8% ↑	38.1% ↑	44.7% ↑	44.3% ↓	46.9% ↑	48%	
(3) 女性も男性もワークライフバランスがとれ た働き方ができる[経営者の理解](ワーク ライフバランスの推進)	仕事と家庭生活両立のための配慮がある 企業の割合	平成23年度[基準値]	H27年度(現状値)					H31年度(R1年度)[目標値]	
	42.30%	53.2% ↑					60%		
(4) クリエイティブに「働く」ことができるスキル やマインドを身につけることができる(若 い世代や女性の創業支援)	創業支援セミナーの参加者数 ※フュー チャーセンター	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
	未実施	125人 ↑	26人 ↓	16人 ↓	24人 ↑	24人 →	30人		
(5) 多世代の支え合いにより女性が活躍でき る (多世代同居・近居の推進)	三世代同居・近居支援制度の創設	H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]	
	0	0 →	1(創設) ↑	1 →	1 →	1 →	1(創設)		

